

知恵と力を合わせて信州を元気に

MONTHLY REPORT

2025

月刊

中小企業レポート

1

No.578

長野県中小企業団体中央会

巻頭特集

新年のご挨拶



地域の魅力を
プロデュース。

70th ANNIVERSARY THE NAGANO-KEN SHINKUMI BANK

おかげさまで創立70周年

これまで応援していただいた地域みなさまに、心から厚く御礼申し上げます。
今後ともご愛顧くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。



冬の五竜岳

70周年記念キャンペーン ～冬～

2024年12月2日 月 ～ 2025年1月31日 金

第三弾

70周年記念 定期預金 特別金利 年 **0.300%**
(税引後 年0.239%)

【販売対象】個人のお客さま 【お預け入れ期間】1年 【お預け入れ金額】お一人さま10万円以上1,000万円まで

*特別金利は、満期日までの預入期間に限らせていただきます。 *定期預金を中途解約された場合は、当組合所定の中途解約利率により計算します。
*店頭に説明書をご用意しております。 *表示されている金利は令和6年12月2日現在のものです。市場金利の動向により、金利を変更する場合がございます。

 **けんしん** BANK



詳しくはこちら

知恵と力を合わせて信州を元気に

月
刊

中小企業レポート

2025

1

No.578

2 変革・挑戦の伴走支援

長野県中小企業団体中央会会長 黒岩 清

3 新春を迎えて

長野県知事 阿部 守一

4 年頭にあたって

全国中小企業団体中央会会長 森 洋

5 新年の抱負

長野県中小企業団体中央会	長野支部長	清水 光朗
長野県中小企業団体中央会	北信支部長	宮崎 正毅
長野県中小企業団体中央会	上小支部長	桑原 茂実
長野県中小企業団体中央会	佐久支部長	山浦 友二
長野県中小企業団体中央会	松本支部長	増田 博志
長野県中小企業団体中央会	大北支部長	傳刀 俊介
長野県中小企業団体中央会	木曽支部長	田口 直幸
長野県中小企業団体中央会	諏訪支部長	小池 大洋
長野県中小企業団体中央会	上伊那支部長	赤羽 義一
長野県中小企業団体中央会	下伊那支部長	岩原 克典

11 中央会インフォメーション

12 生産性革命と挑戦

藤屋わさび農園有限会社(安曇野市)

13 ズームアップ! 組合の魅力発見

長野県環境整備事業協同組合(佐久市)

14 わが社の経営戦略

ホテルやまぶき(駒ヶ根市)

15 信州の魅力探訪

一般社団法人長野県観光機構

16 ITコーディネーターによるDX理解講座

2025年到来!



©一般社団法人 信州いいやま観光局

〈表紙写真〉

長野県飯山市にある「信州いいやま かまぐらの里」。毎年1月になると、大きなかまぐらを作る姿を見ることができ、20基以上のかまぐらが出来上がります。毎年1月下旬から2月下旬までの約1カ月間は、かまぐらの中で地元産の野菜やきのこ、北信州みゆきポークが入った味噌仕立ての「のろし鍋」を楽しむ「レストランかまぐら村」がオープン。夜は明かりが灯され、幻想的な雰囲気になります。



変革・挑戦の 伴走支援

長野県中小企業団体中央会
会長 黒岩 清

みなさまには健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素、本中央会の運営につきましては、格別なご支援とご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

デフレからの脱却と成長型経済への移行という「潮目の変化」を体感しながらの企業経営を念頭に置かざるを得ない現状ではありますが、設備投資の増加、労働力の確保、省力化投資などによる生産性向上といった直面する課題の取組みには枚挙に暇がないほど課題山積の感があります。またこれらと併行して防衛的賃上げから戦略的賃上げへの転換を図る考えに理解はできつつも、中小企業、小規模事業者にとっては、経営力が試される試練が続く環境です。

県内経済においても、物流・建設従事者の残業規制強化、最低賃金の2020年代に全国平均で1,500円への引上げ目標とそれに伴う年収の壁の問題など課題は尽きず、高騰するエネルギーや原材料の支払いに加えて、今後日銀の追加利上げに伴う影響などもあり、収益を圧迫する要因が多い経済社会環境にあります。他方、好調なインバウンド需要などを背景に、緩やかな回復基調が続いていますが、観光宿泊業では幸いにも需要の高まりは戻りつつあるものの、それに応える人手が間に合わず、需要を取り逃がしている状況でもあり、人手人材不足による人件費の上昇に直面するなど、先行きは不透明と言わざるを得ません。

人への投資として懸案である価格転嫁については、下請法の徹底などにより改善の動きはあるものの、労務費上昇分をサプライチェーン全体の中で円滑に反映できるよう、早急な対応・環境整備が望まれるところです。

県内も人口が200万人を割り、人口減少・少子化は深刻化しており、現在県において「人口戦略」が策定されていますが、大きな変革期にあって働き方や暮らし方など価値観が変化する中で、次代を担う若者や女性に選ばれる企業や地域を創っていくことは官民が連携していかなければならないという認識にあります。

中央会事業として、生産性向上のための取組みが喫緊の課題であり、組合、企業に活用いただける「ものづくり・商業・サービス補助金」とともに、今期から開始された「省力化投資補助金」においても鍵となるカタログの充実を図り活用いただく体制を整え、地域事務局として、一層の革新的サービスの開発や設備投資、省力化支援に努めます。また伝統的工芸品産業の産地振興にも継続して取り組み、きめ細かな支援を行ってまいります。また人口急減地域の人材確保対策として期待の大きい「特定地域づくり事業協同組合」をはじめとする組合組織や経営資源・ノウハウを相互に補完し合う共同化・協業化に引き続き取り組みを進めてまいります。

変革・挑戦を掛け声で終わらせないための伴走支援として、組合の設立はもとより各種施策を活用し、組合や会員企業の省力化、デジタル化への投資や新分野の開拓、企業再編などを強く後押しする効果的な取組みを進めてまいります。

結びに、みなさまにおかれましては、本年も希望に満ちた一年であることを祈念いたすとともに、格段のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



新春を迎えて

長野県知事 阿部 守一

明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

皆様から様々な御支援、御協力を賜ることにより、旧年中も県政を前進させることができました。深く感謝申し上げます。

さて、現在はVUCA（変動性、不確実性、複雑性、曖昧性）の時代と言われています。感染症の世界的流行、気候変動による自然災害の多発化・激甚化、IT技術の急速な変化に伴う産業構造の激変など、世界は劇的に変化しています。黒船来航から欧米列強と肩を並べるに至った明治時代や、第二次世界大戦の焼け跡から立ち上がり奇跡的な経済復興を遂げた昭和期などのように、将来が見通しにくい時こそ新しい未来への発展のチャンスが潜んでいます。

急激な人口減少という構造変化は、将来への希望の種でもあります。若い人たちの価値観は多様性、包摂性をこれまで以上に認める方向に変化しています。担い手の不足は、誰もが活躍できる可能性を広げています。子どもの数が増える局面では困難であった個別最適な学びは、より実現しやすくなっています。AI・デジタルやロボット技術の進歩は、産業の生産性や暮らしの利便性を高めつつあります。令和7年は、この大きな社会構造の変化を明るい未来に向けた変革への好機ととらえ、引き続き「対話と共創」を重視して、次のような視点で県政を進めてまいります。

1 幸福度を高める寛容な社会づくり

日本の社会は、特に若者や女性に対して特定の価値観を押し付けるような同調圧力が強いと言われています。一人ひとりの生き方や価値観が尊重される「寛容な社会」をつくっていくことにより、結果的に個人の幸福度が高まり、若い人たちが地元で居続けたい、戻りたいという気持ちや、希望出生率の向上等につながると考えます。若者の社会参画を応援し、男女が平等で、「共育で」も当たり前な社会の実現を目指して取り組みます。

2 楽しいまちづくり等生活圏の整備

人口減少期には、分散から集住への転換や社会インフラの最適化を進めなければなりません。また、災害が激甚化、多発化する中では、より安全性の高い地域に都市機能を集積させることも必要です。こうした視点を踏まえ、県民の皆様からの要請が強い楽しいまちや便利な交通をもあわせて実現することができるよう、県土のグランドデザインの策定に取り組んでまいります。

3 生産性向上のための経営革新支援

我が国の産業は、人口増加の恩恵を最大限に生かしながら発展してきました。しかし、労働力が減少し、あわせて消費者も減少していくこれからの時代にあっては、付加価値労働生産性を向上させることに

最大限注力することが必要です。幸い、AI・デジタル技術の発展はこうした取組への追い風です。また、アジアを中心とする世界の経済成長も輸出やインバウンド客の増大を通じて取り込むことが可能です。製造業のみならず農林業、観光業や建設業、さらには医療・福祉の分野なども含めて、DXやリスクリング、経営基盤の強化や輸出の促進などを徹底的に支援します。

4 日本の学びの新しいモデルづくり

学びの「新しい当たり前」を共に創ろうという信州学び円卓会議からのメッセージを踏まえ、子どもたちのやりたいことを支え、教員のチャレンジを支える、日本の学びの新しいモデルを信州から創るとの決意を、昨年7月に教育長と表明しました。市町村や教職員、保護者や地域の皆様と目指す方向性を共有し、学びの改革に取り組んでまいります。具体的には、公立の小中学校等を対象とする「ウェルビーイング実践校TOCO-TON（トコトン）」の設置、時代に即した特色あふれる県立高校づくり、教員の勤務環境や処遇の改善を教育委員会と連携して進めます。

5 待ったなしの脱炭素政策の加速化

2024年の世界の平均気温は年間を通じて観測史上最高となり、産業革命前と比較して平均気温の上昇を1.5度以内に抑えるというパリ協定の目標を突破することがほぼ確実になったと言われています。脱炭素政策の推進は待ったなしであり、長野県ゼロカーボン戦略の様々な取組を加速してまいります。太陽光発電については、新たに開設したポータルサイト「つなぐ信州屋根ソーラー」等を活用して普及を加速します。また、信州健康ゼロエネ住宅の助成拡大による住宅の省エネ促進や、公共交通機関の利用拡大、産業分野での水素利用拡大などを進めてまいります。

6 命を守る地震防災対策の強化

令和6年能登半島地震の教訓を踏まえ、地震対策の更なる充実・強化を図るため、長野県地震防災対策強化アクションプランを策定しました。「『地震災害死ゼロ』に挑戦」という高い目標を掲げ、予防、応急、復旧復興の各段階に応じた10のアクションを設定しました。県民の皆様には物資の備蓄や住宅の耐震化など自らの命を守るための取組をこの機会にぜひ進めていただきたいと思います。県としても市町村等と協力して、災害に強い県土づくりや避難所環境の整備、孤立集落への対策などに全力で取り組んでまいります。

今年は戦後80年を迎えます。平和の尊さを改めて胸に刻み、ゆたかな長野県づくりに全力を尽くし、未来への希望を育んでまいります。今年1年の皆様の御健康と御多幸を心よりお祈り申し上げ、新年の御挨拶いたします。



年頭にあたって

全国中小企業団体中央会
会長 森 洋

明けましておめでとうございます。令和7年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、元日の能登半島地震、8月の集中豪雨等、自然災害に見舞われる年となりました。被災者の方々には心よりお見舞い申し上げますとともに、全国中小企業団体中央会といたしましても自然災害の復旧・復興支援に引き続き全力で取り組んでまいります。

さて、国内経済に目を向けますと、深刻化する人材不足、持続的な賃上げ、労務費等の価格転嫁の遅れ、事業承継問題など、中小・小規模事業者を取り巻く経営環境は、厳しい状況に直面しております。

こうした中で、昨年10月24日に福井県福井市で開催した第76回中小企業団体全国大会では、全国各地から中小企業団体の関係者約2千名が参集し、

I. 中小企業・小規模事業者等の環境変化対応、成長促進支援等の拡充
II. 中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進
III. 中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備
の実現に向けて、組合関係者の皆様と共に取り組んでいくことを決議し、その実現に向け精力的に陳情活動を行ってまいりました。

その結果、大会決議の主要望事項が、令和6年度補正予算等による「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」に盛り込まれたところであり、その早期かつ速やかな実行に向けて、本会においても施策の広報と活用促進に努めております。

地域の人口減少に加え地域課題が多様化・複雑化することを踏まえつつ、物価高を上回る賃上げ、デジタル化の推進、ものづくり補助金や省力化投資補助金による生産性向上、リスクリング等の「人への投資」、外国人育成就労制度・特定技能制度への対応、事業承継・事業引継、大阪・関西万博などの最重要事項については、連携組織による知恵と力の結集により解決を図ることが必要です。今年も、会員の皆様との連携を一層強化し、伴走支援を図ってまいります。

結びに、令和7年の乙巳の年は「努力を重ね、物事を安定させていく」といった意味合いをもつ年とされています。本年が、中小企業組合と中小・小規模事業者の皆様の成長へのご努力が実を結ぶ年となりますことを心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

新年の抱負

- | | | |
|---------------|--------|------|
| ◆長野県中小企業団体中央会 | 下伊那支部長 | 岩原克典 |
| ◆長野県中小企業団体中央会 | 上伊那支部長 | 赤羽義一 |
| ◆長野県中小企業団体中央会 | 諏訪支部長 | 小池大洋 |
| ◆長野県中小企業団体中央会 | 木曾支部長 | 田口直幸 |
| ◆長野県中小企業団体中央会 | 大北支部長 | 傳刀俊介 |
| ◆長野県中小企業団体中央会 | 松本支部長 | 増田博志 |
| ◆長野県中小企業団体中央会 | 佐久支部長 | 山浦友二 |
| ◆長野県中小企業団体中央会 | 上小支部長 | 桑原茂実 |
| ◆長野県中小企業団体中央会 | 北信支部長 | 宮崎正毅 |
| ◆長野県中小企業団体中央会 | 長野支部長 | 清水光朗 |



新年のごあいさつ

カシヨ株式会社 代表取締役会長
長野コンピューター印刷製版協同組合 理事長
清水 光朗

あけましておめでとうございます。
また、会員の皆様には日頃より中小企業団体中央会の活動に対して、格別のご指導とご支援を賜っておりますことに、心より厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年より経済面においては円安局面が続いており、また働き方改革などで幾多の制度への対応など中小企業にとって厳しい局面にもかかわらず、日銀の短観にもあるように製造業・非製造業ともに比較的安定した推移をしているようです。

けれども、政局においては、昨年10月の衆議院選挙で自民公明による与党政権の過半数割れの結果となり石破首

相による政権の座こそ守ることができたものの、非常に不安定な状態を余儀なくされています。これは我が国の状況のみならず、昨年行われたヨーロッパ主要各国における選挙でも政権交代が行われ、我が国の経済に大きな影響力を持つアメリカの大統領選挙でも共和党のトランプ大統領が勝利し、先を見通すことが大変困難な状況を迎えています。このような政治面での影響は国内外を問わず、現在ではそれ程大きなものではないかもしれませんが、今後のビジネス環境を大きく揺るがすようになることは想像に難くありません。

ただ、進化論などで有名な言葉に「決

して一番強いものや、賢いものが生き残るのではなく、変化に対応できるものが生き残る」と言われているように、中小企業の特性の一つ、臨機応変さを持ってこの難局にあたるべきと思います。そして、臨機応変に動くためには中央会に集まってくる、法令、制度改革や補助の情報を活用していくことが企業の運営にとって必要不可欠なことと考えます。

今年一年を、皆様にとっても良い年にしていくために中央会としての事業推進に努めてまいりますので、より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



新年のごあいさつ

瑞穂木材株式会社 代表取締役社長
高水木材協同組合 理事長
宮崎 正毅

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は当支部活動にご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年1月1日の夕刻に発生しました能登半島地震では、大変な災害に見舞われ多くの犠牲者を出しお悔やみいたしますとともに一日も早い復興をお祈り申し上げます。また、9月にも奥能登豪雨による能登半島に水害が発生し、2度にわたる災害で本当にお見舞い申し上げます。いつ何時災害がどこで発生し、どういった状況になるのかもわからない中では、中央会でも進めておりますBCPの作成や実行に向けて各企業とも早目に取り組んでいかなければならな

いのではないのでしょうか。

国内の政治情勢では、岸田総理が石破総理へと交代され、衆議院選挙においては自民党の大敗により政治の混乱が進行してしまっています。エネルギーコストの上昇や人件費の高騰はまだまだ先が見えず、今年も中小企業にとっては厳しい年になりそうです。また、103万円の壁の撤廃は、個人所得の増加は見込まれるものの、個人消費へ回ってくれるなら景気も良くなるのかもしれませんが、中小企業においてはますます負担増へと厳しさが増してしまうのではないのでしょうか。

世界ではまだ終息が見えない戦争が行われていますし、アメリカでは

バイデン大統領からトランプ大統領へと交代がなされるなか、ますます世界情勢はわからず為替もどのような動きをするかで世界の動きも変動の年となってしまうように思えます。

昨年は暗いニュースだけではなく、パリオリンピックでは多くのメダルを日本選手団が獲得し、また大谷翔平選手の50-50や2年連続のMVP獲得と日本選手の活躍が世界でも認められたのではないのでしょうか。

しかし私達中小企業において取り巻く環境はますます厳しい時代に入ります。このような時代だからこそ、各組合員同士が知恵を出し、協力し合い中央会を軸にこの難局を乗り切らなくてはならないのではないのでしょうか。

結びに、会員企業様のますますのご繁栄とご活躍を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。



令和7年新年のご挨拶

上田冷蔵株式会社 代表取締役社長
上田卸商業協同組合 理事長

桑原 茂実

皆様、新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。さて、昨年を振り返りますと能登半島は元日から最大震度7を観測した大地震に、加えて復興半島の9月には豪雨災害に見舞われる住民の皆様が報道される度に言葉も出ない状態でした。その豪雨の要因の一つは地球温暖化と言われています。もはや昨夏は『記録的』ではなく『歴史的』猛暑であったと言われています。11月に国連気候変動枠組条約COP29が開催され、日経新聞でも「平均気温+2°」上昇がもたらす世界中の様々な影響を報じてい

ました。

そんな中、数年に及ぶコロナ禍を経ても円安、原材料の高騰、補助金も切れた電気料金高騰、慢性的な人手不足のなか賃上げ、最低賃金のアップに直面して経営環境は厳しいものです。打開策は『価格転嫁』と言われています。転嫁分が販売量に繋がれば良いのですが、実感として『デフレ経済』は続いています。一方で働き方改革から物流・運送業界『2024年問題』が取り上げられました。各社対応にご苦労されていると思われます。20数年前『陸の孤島』と言われた長野県も高速交通網の整

備により首都圏からの配送に変更されました。しかし最近になりドライバーの労働時間を考慮して「やはり県内デリバリーは県内拠点から」という回帰企画も出ているようです。

『変化』に敏感に対応するため、常にアンテナを高くし企業、組合とコミュニケーションを密にして、お役に立つ講演会等開催いたしますので、引き続きご支援、ご鞭撻をお願い申し上げ新年のご挨拶といたします。よろしくお願いいたします。



年頭のあいさつ

竹花工業株式会社 副社長
佐久生コン事業協同組合 理事長

山浦 友二

新年あけましておめでとうございます。巳年で良いことがとぐろのように巻きあがればと期待します。

昨年の衆議院選挙は自由民主党の惨敗でした。3区の井出庸生先生は神津さんに負けてしまいましたが、比例で復活できました。残念ですが首の皮一枚つながって安堵しました。というのも佐久地区の願いであります中部横断自動車道八千穂から長坂までの28kmが、念願である早期開通が自由民主党の議員がいなくなれば、影響が出ると思われます。岩崎先生の熱意でここ八千穂まで開通しました。南佐久からの緊急搬送の時間短

縮、新鮮な高原野菜を多くの人に届けられる、移住促進での地域活性化、広域観光周遊促進、何よりも、近いうちに起きるとされる東海地震への緊急対応のアクセス、地域の夢が広がります。佐久穂町に行くにも利用させてもらっています。慣れると国道141号を忘れてしまいます。井出先生には地元の活動を頻繁にして、3区の衆議院に再度当選してもらいたいです。

選挙の時に、ある人から最低賃金を上げると倒産する中小企業が多くなるので何とかしてもらいたいと話をいただきました。令和5年から50

円値上げして998円です。実質の平均賃金は1,200円前後で推移しているとのこと、軽井沢でのアルバイト賃金は東京並みになっているとのことです。国では1,500円を目指していますが、地方は地方の事情に合わせて、決定してもらえればと考えます。実質の賃金水準が目安となって、この賃金では人が雇えないとなつてから、県の最低賃金を引き上げてもらいたいと思います。良い年になりますように祈念いたします。



新年のごあいさつ

株式会社増田 取締役
上土商店街振興組合 副理事長
増田 博志

新年あけましておめでとうございます。本年1年、よろしくお願い申し上げます。

振り返りますと、ウクライナやガザの紛争が予断を許さない中、アメリカではトランプ氏の返り咲きで、貿易関税などを自国優先の政策実施などと報道がなされています。ロシアや中国の覇権主義も含め、今迄のような均衡のとれた国際関係が築けるのか心配です。

国内においては、2024年問題といわれた働き方改革により人手不足は深刻を極め、人件費をはじめ光熱費や食料品など、あらゆるものの値上

げ発表が続いています。さらに少数与党が誕生し、税制改正も含め、経済政策の先行きもなかなか見えてまいりません。

松本地域については、去年はインバウンドが非常に好調でしたが、ホテルや飲食店、物流においても人手不足が深刻で対応に追いつけないなどと聞いております。また、本年はパルコをはじめ3店の大型店の閉店が予定されており、商店街振興、中心市街地の活性化が大きな課題となっております。

このような先の見えない混とんとした時代に、宇治前支部長から引継

ぎをさせていただきましたが、何分未熟者ですので会員組合の皆様のご指導ご鞭撻をお願いする次第です。

少子高齢化の時代に、物価上昇、人手不足、円安、AI化など多様に変化する社会情勢にスピード感をもって対応できる企業づくり、そのような活動支援ができればと思っています。会員組合・企業の皆様のお役に立てる事業推進を行い、支部を盛り上げていきたいと思ひます。

本年が皆様にとりまして、素晴らしい年になりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



新年のごあいさつ

株式会社高瀬建材 代表取締役社長
大北生コン事業協同組合 代表理事
傳刀 俊介

新年明けましておめでとうございます。令和7年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。また旧年中は支部会員の皆様にご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、夏には、パリオリンピック・パラリンピックが開催され、TEAM JAPNが多くのメダルを獲得し、日本中が歓喜に包まれました。プロ野球の日本シリーズでは、長野県出身の牧秀悟選手率いる横浜DeNAベイスターズが優勝し、一丸となってプレーする姿やチームメイトと喜びを分かち合う姿はたくさんの感動を届けてくれまし

た。また、去年は政治において大きな動きがあった年でもありました。10月に行われた衆議院議員選挙では、与党自民党が過半数を割り込み、続くアメリカ大統領選挙においてはアメリカ第一主義を掲げる共和党のトランプ氏が大統領の座に返り咲きを果たし、国内・国際情勢が緊迫感を増す中で、今後の政策に目が離せない結果となりました。

地域に目を向けてみますと、新型コロナウイルスの収束に伴って、国内外から多くの観光客が長野県に押し寄せ、活気が戻ったことを実感することが多かったように思います。

その一方で、インフレの加速は企業活動や個人消費に与える影響は大きく、持ち直しかけた景気が再び停滞することを危惧しております。変化のスピードが速い世の中ではありますが、社会経済の動向を敏感にキャッチして、時代の変化を乗りこなす中小企業が数多く活躍し、地域経済を押し上げることを期待しております。

大北支部としましては本年も引き続き支部会員の皆様の一助となる事業推進を心がけ、取り組んで参りたいと思ひますので、当支部活動に今後とも変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びとなりますが、本年が皆様にとりまして、幸多き1年となりますことをご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ

田口建材工業株式会社 会長
木曽砂利生産販売協同組合 理事
中信企業振興協同組合 専務理事
田口 直幸

新年あけましておめでとうございます。

昨年は元日の能登半島地震から始まり、長い冬が終われば最も暑い夏が続き、気がつけば冬が来ていました。春と秋はあっという間に過ぎ去り日本の四季を感じる間も無く1年が終わっていました。「異常気象」と言いますが、「異常」が「通常」になってしまったそんな気がします。

私、今年度より前任の重野信孝支部長に代わって木曽支部長を拝命いたしました。中小企業団体中央会のことはまだよく分かってはいませんが、今後学びを深めたく思います。

以前は組合活動を組合の中からしか見ていませんでしたが、最近は組合の外から見る…そんな自分に気がつきました。皆様方からのご指導のほどよろしくお願いします。

さて、木曽地域ではリニア中央新幹線のトンネル工事の掘削工事が本格的に動き出し、今年からはコンクリート打設工事が始まります。そんな中、原材料、機械の部品、エネルギー価格の高騰、そして人手不足、働き方改革による労働時間上限等数々の問題が行く手を遮ります。一人で悩むのではなく、組合の仲間と、そして関連組合とも話し合い、前を

向いていきたいと思っています。

この1年が皆様にとって素晴らしい年となるようご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。



新年のご挨拶

株式会社スワリク 代表取締役社長
諏訪トラック協同組合 理事長
小池 大洋

新年明けましておめでとうございます。昨年は会員皆様のご協力を賜りましたこと感謝申し上げます。本年も皆様にとって素晴らしい年となりますよう心より祈念申し上げます。

今世界的大変動の中、日本経済及び政治の衰退が大きく動き出していると言われていています。日本経済が隆盛の時付けた80円の為替は、昨今160円台を付け、2倍という円安となり、世界からその存在を軽んじられてきています。日本を牽引してきた自動車産業においても減速が取りざたされ、日本の産業構造が心配されています。

日本の企業数421万社の内99.7%が中小企業であり、従業員数4,013万人の内69%が中小企業で働いています。日本の経済の復興には、中小企業の活性化が何より重要視されなければなりません。しかし中小企業は、後継者問題、労働者不足問題、賃上げ課題などにより企業数は減少しており、大きな課題を抱えているのが現状です。

そのような状況の中、アメリカの経済を牽引しているIT企業GAFAMのように、日本でも中小企業から日本を牽引するような企業がアントレプレヤーとして成長発展させること

が求められています。「働き方改革」や「24年問題」が叫ばれていますが、GAFAMや豊田佐吉翁や本田宗一郎翁など時代を築かれた方々は、寝食を忘れて事業に打ち込み未来を開かれてきました。

日本経済を支える私達中小企業が先達の方々に学び、更に成長発展することが求められています。そのために中央会の皆様が、お互いに手を携え切磋琢磨・協存協栄・活私奉公で本年を実りある年にできますことを祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ

MX ホールディングス株式会社 代表取締役社長
日経事業協同組合 理事長

赤羽 義一

明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中はご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は国内外ともに政治、経済、社会の変化が大きな年でした。私たちを取り巻く環境は少子化と急速な高齢化、国際情勢の緊迫化、物価高騰、人材不足、脱炭素対応など厳しい状況にあります。今後より変化に柔軟に対応することが求められます。私は複数の組合運営に関係しております。「連合会を作るのか」と笑う人もありますが、事業の再構築と連携を模索しております。海外事業も

ベトナムで学校経営などを行っておりますが、モンゴルへの新たな展開を検討しております。

今年の干支は「乙巳（きのとみ）」。乙（きのと）は、十干の2番目で、「木」の要素を持ち、草木がしなやかに伸びる様子や横へと広がっていく意味を持つそうです。また巳（み・へび）は、神様の使いとして大切にされてきた動物で、脱皮を繰り返すことから不老不死の象徴とされているそうです。そのため「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」年になると考えられているようです。新しい年がそのように発展すること

をお願いします。

会員の皆様とも情報交換に努め、より交流を深めたいと思います。今後ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。本年が皆様にとりまして素晴らしい年になりますようご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。



年頭のご挨拶

有限会社イワハラ 代表取締役社長
飯田水引協同組合 理事

岩原 克典

新年明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

依然として終結をしないロシア・ウクライナ戦争、ロシア軍の兵士の死者は11月時点で7万8,000人以上、米国や英国はロシア兵の死傷者は30万人とも見積もっています。一方ウクライナの死者は8万人、負傷者は40万人と推定されています。イスラエルとハマスの戦争、こちらではイスラエルの死者と負傷者で約2万人、ガザ地区の死者は4万人、負傷者は9万人、どちらも信じがたいほどの犠牲者が出ています。未だに国連で

も止められない現実があり、ひたすら早期戦争の終結を願うのみ、無力感であります。

戦争は国際的経済への影響を大にして続き、国内においてのエネルギー価格の高騰、食料品価格の高騰、極端な諸物価高騰を常態化させてしまいました。加えてトランプ氏がアメリカ大統領に返り咲きをされ、アメリカ第一主義の方針のもと政策を実行されると、どれほどの影響が日本に来ることか不透明で不安でもあります。

見通しにくい国際情勢の中、国内の人口減少と人手不足、人件費の値

上げ等、企業経営者にとっては課題が山積となっています。一つ一つの課題に丁寧に解決策を見つけ対処して、難局を乗り越えて行かなくてはなりません。こんな時こそ、中央会組織としてもあらゆる機関と連携して組合員の発展のために寄与したいと願っています。是非お声がけの程お願い申し上げます。

今年1年が皆様にとりまして大変良い年となりますよう心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

中央会 今後の主な予定

	日 程	時 間	会 場
連合長野との懇談会	2月12日(水)	午後4時	長野市「ホテルメトロポリタン長野」
正副会長会議	2月27日(木)	午後3時	長野市内(予定)
地区代表者会議 (政治連盟通常総会)		午後3時30分	
正副会長会議	4月23日(水)	午前11時30分	長野市「ホテル信濃路」
理事会		午前12時30分	
正副会長会議	5月26日(月)	午前12時	長野市「ホテルメトロポリタン長野」
政治連盟報告会		午後1時30分	
通常総代会		午後2時	

詳細につきましては、後日郵送いたします案内をご覧ください。

県議会の産業観光企業委員会との中小企業振興懇談会を開催

12月9日、長野市のホテル国際21にて、長野県議会の産業観光企業委員会との中小企業振興懇談会を開催しました。

産業観光企業委員会所属の宮下克彦委員長、小林陽子副委員長をはじめ委員の皆様にご参加いただくとともに、本会からは、黒岩清会長、阿部眞一副会長、花村薫副会長、高見澤秀茂副会長、夏目潔副会長、野村稔副会長、佐藤洋子副会長そして各支部長・監事の皆様合わせ18名が参加しました。



懇談会冒頭挨拶される黒岩会長

黒岩会長は懇談会の冒頭挨拶において、県内中小企業の置かれている現状について述べられるとともに、深刻化する人口減少・少子化への対応やものづくり補助金・省力化投資補助金等、中小企業への支援施策を積極的に推進するため本会への継続した支援を要望しました。

宮下委員長からは、物価高騰が続く中で中小企業を取り巻く課題解決のため、県の様々な制度を活用していただきたいとご挨拶いただきました。

井出専務理事より本会の事業活動について説明の後、出席された各支部長方から、地域の状況や中小企業を取り巻く現状についてお話いただきました。

委員の皆様にもご意見等をいただく中で、現在の地域中小企業の抱える課題をご理解いただく貴重な機会となりました。

生産性革命と挑戦

自社栽培わさびを使った加工品メーカーとして、
大手食品製造・流通・飲食業など国内外に供給。

わさびの質と収穫量を活かして

刺身やそばなど日本料理に欠かせないスパイスといえば、わさび。特に日本原産の「本わさび」は水温が比較的低い清流が豊かに流れ、1年を通して冷涼で気候の大きな変化のない自然環境が必要とされ、限られた地域でしか栽培が困難です。

そんな厳しい条件をクリアし、わさび生産量で全国1位、シェア33.1%を占めるのが長野県（農林水産省「令和5年特用林産物統計調査」より）。そのほとんどが安曇野市で栽培され、北アルプスの雪解け水由来の豊富な湧水が流れる美しいわさび田の風景は、観光名所にもなっています。



蒸気ニーダーで行う、たこのボイル



液体調味料の加工は球形ニーダーで



自社栽培わさびを使った「たこわさび」

同市穂高の藤屋わさび農園は、わさびの質の高さと収穫量の多さを誇り、大手食品メーカーや生協、商社などを顧客に自社栽培わさびを使った加工品を製造・販売しています。2023（令和5）年には新たな商品（たこわさび、わさび佃煮など）の開発にも着手。ものづくり補助金を活用して蒸気ニーダーを導入し、蒸気で加熱して製品を大量かつ安定した品質で調理する体制を整えました。

量産上の課題はバラツキをなくすことと衛生環境。そのため、たこのボイルと液体材料の調理を2種類のニーダーで分けて行うことで、加工時のコンタミネーション（異物混入）防止を実現しました。「たこわさびは以前から売れる商品として注目していましたが、お客さま（大手総菜卸商社）から居酒屋向けにパウチでの製造依頼があり決断しました」と望月社長。「同業社などにも教えを請いながら、現在も研究開発を進めています」。

積極的な投資で販売チャネル拡大

同社は1922（大正11）年、穂高町（現安曇野市穂高）で創業した老舗農園。自社の農園でわさびを栽培し、わさび漬の製造販売を行ってきました。

1997（平成9）年、それまで手作業に頼っていた加工品づくりを機械化するため、一次加工工場を建設。収穫したわさびを新鮮なうちに加工する体制を整えました。さらに冷凍冷蔵設備や、自動袋詰機、X線異物探知機などの導入により品質管理体制を強化にとともに、業務用食材の一次加工品の殺菌、切断設備の導入などの設備投資も積極的に行ってきました。

そして創業100年を迎えた2022（令和4）年、本社工場を建設しました。あわせて国際認証規格FSSC22000（食品安全システム認証）を取得し、2017（平成29）年からスタートしたヨーロッパ・アジア圏への輸出事業の推進や、国内販売製品の安全・安心をさらに徹底。それにより、大手コンビニや大手飲食チェーンなどへの販売チャネル拡大にもつながりました。

課題は、国内外でわさびのニーズが高まる一方で、高齢化や後継者不足などにより、安曇野をはじめ全国でわさび生産者の減少が続くこと。信州山葵農業協同組合の組合長も務める望月社長も危機感を抱き、生産者や行政などとともに地域でさまざまな取り組みを行っています。

その中でも望月社長は、後継者がいないわさび田の活用も含め、積極的な展開を続け「メーカーとしての自社事業拡大に力を入れて取り組んでいきたい」と前向きです。



輸出優良事業者として表彰

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金第14次採択企業

藤屋わさび農園有限会社

代表 代表取締役 望月 秀文

創業 1922（大正11）年

資本金 980万円

従業員数 9名

本社 安曇野市穂高6670

TEL/FAX TEL.0263-82-2028 FAX.0263-82-8540

組合設立の経緯

高度成長期、化学肥料の普及により従来は有価物であったし尿が一般廃棄物として扱われるようになったことから、し尿の収集運搬を担う業界が生まれました。



数々の感謝状や表彰状

しかし、十分な対価を得られない状況が続いており、これを憂いた一般廃棄物処理事業者が連携することで昭和38年に全国組織が発足。全国的に組織化の流れが広がりを見せる中、昭和49年に長野県環境整備事業協同組合が設立されました。下水道の普及による業務量の減少など、激しい経営環境の変化に対応しながら、県下48組合員で地域住民の住環境保全に取り組んでいます。

浄化槽の普及推進

高度経済成長期の社会情勢を背景に、下水道が飛躍的に普及しました。しかし近年では、下水道管路を利用し下水処理場で一括処理する集合処理は、人口密集地域では衛生面・効率面で効果を発揮する一方で、山間地など民家が点在するような地域では、その整備や維持管理にかかる負担が大きくなることから、浄化槽による個別処理の重要性が見直されつつあります。長野県でも地域の実情に合わせ、浄化槽による個別処理への転換に向けた動きもあり、組合として動向を注視しています。

また、人口減少が加速的に進む中、下水道管路の設置は過渡期を迎えつつあり、管の敷設が不要な浄化槽の重要性が増しています。今後も持続可能な生活排水処理を実施する上で「集合処理から個別処理への転換」を推し進めることは、住環境に対する住民サービスの維持・向上の助けになると感じています。地域の実情に即した汚水処理の実現に向け、今後も組合として様々な取り組みを実施していきます。

迅速な災害支援対応

昨年元日に発生した能登半島地震の際には、トイレ等の衛生環境整備の難しさが注目を集めました。地震や水害が頻発する昨今、組合では災害支援対応を積極的に実施しています。長野県内においても、令和元年の台風19号災害では、長野市や佐久市の下水道マンホールからの汚水引き抜きなど、発災時にも市町村と協議の上、迅速な災害支援対応を行っています。

災害により衛生環境が損なわれることは、生活の質を大きく低下させるものです。平時、災害時を問わず、住民の皆さんが安心して生活できるよう衛生環境を保全し、水環境を守る使命を胸に活動しています。



災害対応支援をする組合員

今後の展望

エッセンシャルワーカーとして、住環境の保全事業はなくてはならない仕事ですが、業界にも価格高騰の波が到来しています。バキュームカーは車両価格が10年前の2倍超になり、資材費等も高騰しています。事業を安定的に継続し、住環境の保全に全力で取り組むためにも、適正な手数料の設定を組合として市町村へ要望していきます。

「組合運営では意見が対立するときにも議論を避けず、様々なことを詳らかにして検討することで、組合員同士が納得して事業に取り組めるよう心掛けてきました。若手も業界に入ってきてくれており、さらなる組織の活性化を期待しています」と河野正美理事長は話されました。

理事長：河野 正美

設立：昭和49年2月27日

TEL：0267-88-6566

住所：佐久市岩村田1271-7



河野理事長

我々の事業は無くしてはならない事業であると同時に、地域住民の皆様を支えられている事業です。今後も市町村の固有事務の代行者として、一層の住民サービス向上に取り組んでいきます。



わが社の経営戦略

ホテルやまぶき

(早太郎温泉事業協同組合・組合員)

Vol.33

宿泊業を始めて50年、個人旅行への完全シフトを決断。つねに時代のニーズをとらえ変化を続ける温泉旅館の新たな挑戦。



ホテル全景

「強み」は料理とおもてなし



大正風情が漂うウェルカムロビー「ロマン亭」

「古くから続く文化は、少しずつ変化することで今につながっている。私たちもつねに変わっていかないと将来生き残れないと思っています」。

そう話すのは、2025（令和7）年、駒ヶ根高原で宿泊業を始めて50周年を迎えるホテルやまぶきの3代目、宇佐美誠社長。2016（平成28）年、37歳で社長に就任しました。

駒ヶ根駅前で食堂を営んでいた初代（祖父）が1975（昭和50）年、中央道駒ヶ根インター供用開始を機に、インターにほど近い現在地で先がけて旅館を開業。中央アルプスなどの登山客や学生合宿でにぎわいました。2代目（父）が引き継いだ1985年、各種団体旅行も受け入れられる観光旅館に建て替え、1999（平成11）年には大規模リニューアルを行いました。

その間、1995年に地元で温泉が湧出。駒ヶ根市の古刹・光前寺に古くから伝わる「霊犬早太郎伝説」から市民公募により「早太郎温泉」と命名され、温泉は同ホテルを含むエリア内の宿泊施設等に送られています。

同ホテルでは肌がすべすべになる「美人の湯」として温泉の良さをアピール。グリーンシーズンには主に関東および中京圏から、ウインターシーズンには地元や近隣から多く宿泊客を迎えています。また、欧米・オーストラリアを中心とするインバウンド需要にも応え、宿泊客の2～3割を外国人が占め「ほぼ毎日一組は滞在している」状況です。

「強み」は地元の旬の食材を活かした料理と、おもて



個人客向けにリニューアルした客室

なし。リピーターの多さがそれを物語っています。「接客で大事にしているのが、お客さまに心地良いと思ってもらえる距離感。その思いが伝わり、親しくなったスタッフと話すのを楽しみに来られる常連客が多いんですよ」と宇佐美社長は笑顔で話します。

個人旅行への完全シフトを決断

冒頭の言葉通り、強みを活かしつつ、いかに新たな“変化”を成し遂げるか。その挑戦が、個人旅行客に絞った受け入れ体制への移行です。

「新型コロナ前後から戦略を大きく変え、完全に個人旅行にシフトしました。団体客は以前から減少傾向でしたが、経営的にはありがたい存在。しかし、それを追うと個人のお客さまに満足いただけるサービスが提供できないと、完全シフトを決断しました」。

新型コロナ感染が始まった2020年4月から2カ月間休館後、営業を再開。グレードアップを目的とした客室リニューアルなど、個人客に向けた館内の手直しやサービスの見直しを行いながら、客単価も段階的に上げていきました。

「個人のお客さまに向けて、当ホテルのブランド力をいかに上げていくか。それをしないと生き残れない」と力を込める宇佐美社長。そのため、さらなる館内のリニューアル、サービスの向上、スタッフの働き方改革など、さまざまな“変化”を積極的に推進していきたいと考えています。

ただ、大きな課題は「早太郎温泉」そのものの魅力アップを図り、いかに地域間競争に勝っていくか。宇



宇佐美誠代表取締役社長

佐美社長は温泉組合理事長を務める立場から、行政とも密接に連携しながら地域観光振興に積極的に関わっています。来年に控える開湯30周年にあたり、特に若者をターゲットにしたイベントの企画なども構想しているようです。

代 表	代表取締役社長 宇佐美 誠
創 業	昭和31年（1956年）12月
資 本 金	1,500万円
従業員数	30名（男性 6名、女性 24名）
本 社	駒ヶ根市赤穂497-1497
	TEL：0265-83-3870 FAX：0265-83-1839
事業内容	宿泊業



信州の魅力探訪

VOL.2

一般社団法人

長野県観光機構

信州

温泉巡りにかかせない

物味湯産手形

見物・味のめぐり・湯めぐり・お土産の割引・特典が満載!

お得なデジタルクーポンで
長野県を満喫しよう

定番

最大12施設で入浴可能!
スタンダードプラン

1,980円(消費税込)

割引率
最大78%!

手形入浴12施設分の
入浴料合計から算出
※2023年1月現在



3お得に楽しむ
ステップ

Step1

公式サイトにアクセス!

会員登録から
スタート!



Step2

好きなプランを購入!

Step3

協賛施設で利用!



信州 ウィンター シーズン

ドライブ
プラン

スキー場リフト券と
高速料金がセットでお得!

2~3日間

長野県内
高速道路
乗り放題

Smart Pass
デジタルチケット
購入

ご利用例

長野県内2日間乗り放題
ETC車・普通・平日昼間利用の場合

飯田IC⇄長野IC

7,820円 ▶ 5,000円

2,820円
お得!

ご利用可能スキー場

斑尾高原スキー場
爺ヶ岳スキー場
木曽福島スキー場
駒ヶ根高原スキー場

白馬岩岳スノーフィールド
奥志賀高原スキー場
横手山・渋峠スキー場

つがいけマウンテンリゾート
白馬乗鞍温泉&コルチナススキー場
志賀高原マウンテンリゾート

志賀高原中央エリア
野沢温泉スキー場
富士見高原スキー場

タングラムスキーサーカス
8Peaks Resort
御嶽スキー場

おトクに楽しむ、いいトクめぐり
速旅
はやたび

ETC限定
普通車・軽自動車等

ウェブサイトによる
事前申込制



ご利用方法

※12月26日(木)~令和7年1月5日(日)を含むお申込みはご利用できません

STEP スマートパス・
1 速旅の会員になる

「速旅」はNEXCO中日本のサイトで、
デジタルチケットは「スマートパス」を
通じてそれぞれ会員登録してください。

登録はこちらから



STEP 「速旅」サイトで
2 プラン申込をする

ご利用コース、出発日、車種
(普通 or 軽自動車等)、ETC
情報を入力してください。



STEP 「スマートパス」
3 サイトで速旅専用
チケットを購入する

チケットの購入が完了すると、申し込んだ速旅
が有効な状態になり、高速料金の割引が適用さ
れます。

●速旅での申し込みとスマートパスでの速旅専用チケットの購入をしないと ETC 割引は適用されません。

●必ずチケット販売窓口でリフト券の引き換えが必要です。

長野県民だけがひいきされる

長野県県民限定 30

\ ホテル予約サイト / %OFF

温泉ばらだいです信州



一般社団法人 Nagano Tourism Organization
長野県観光機構

温泉ばらだいです信州 検索

登録はこちら



はじめに

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。いよいよ2025年が始まりました。経済産業省が2018年9月に発表した『DXレポート』で指摘された「2025年の崖」の年に突入したこともあり、昨年は県内の多くの中小企業でDX（デジタルトランスフォーメーション）推進や人材育成への取り組みが本格化しました。

長野県ITコーディネータ協議会へのDX支援依頼や講師派遣も増加しています。一方で、DX推進に遅れを取る企業には「必要性を感じていない」「予算がない」「人材がいない」といった共通の課題が見られます。皆様の組織ではいかがでしょうか？

「必要性を感じていない」



少子高齢化が進む中、ベテラン社員のリタイアや採用難による人手不足など、これまでの業務体制では事業継続が困難になる場面が増えていきます。そのため、

◎ベテランのノウハウをデジタル化してアーカイブする

◎デジタルツールを活用して業務効率化を図り、少人数でも仕事を回せる体制を整える
といった取り組みが必要不可欠です。デジタル化を怠ると、いずれ競争から取り残されるリスクがあります。

「予算が無い」

中小企業のデジタル化は日本全体の課題として認識されており、国や自治体によるさまざまな支

援策が提供されています。例えば、

◎専門家派遣

◎システム導入に関する助成制度や補助金

を活用することで、費用面の課題を解消できる可能性があります。まずは支援機関に相談し、自社に適した制度を検討してみてもはいかがでしょうか。

「人材が居ない」

中小企業が抱える共通の課題として、デジタルリテラシーの低さや推進担当者の不足が挙げられます。こうした状況を改善するには、以下のような施策が有効です。

◎国の人材開発支援助成金を活用したリスキリング（再教育）への取り組み

◎ITコーディネータなど専門家の伴走支援

専門家の支援を受けることで、デジタル化を効率的かつスピーディーに進めることが可能です。詳細については、厚生労働省のホームページを確認したり、長野県ITコーディネータ協議会までお問い合わせください。

「もう一つの懸念事項」

現在、デジタル化に取り組む企業が増加している一方で、IT企業側の人材不足が深刻化しています。その結果、システム導入を決断しても、IT企業が対応しきれず計画が停滞するリスクが高まっています。このような状況を避けるためにも、早めに検討と推進を始めることをお勧めします。

さいごに

2025年は「2025年の崖」に直面する年であり、企業にとってデジタル化は避けて通れない課題です。早期からの計画と実行で、この時代の変化をチャンスに変えていきましょう。

STOP！冬季労働災害

～転ばぬ先の「靴選び」と「凍結防止」を～



 長野労働局労働基準部健康安全課

まずは重点事項を確認し、取り組みを！

1. 冬季に入る前までに**準備期間**を設定し、職場巡視等を実施しましょう。
2. 凍結しやすい箇所など**転倒**リスクの高い箇所に対して対策を講じましょう。
3. **交通労働災害**を防止するため、早期の冬用タイヤへの交換、運転実施者への安全運転教育等を行いましょ。
4. **除雪・融雪等作業**を行う場合は墜落・転落、転倒、はさまれ・巻き込まれ災害等の危険性を作業開始前までに特定し、対策を講じましょ。

冬季特有の転倒災害を防止するための実施事項

1. 床面等は、くぼみや段差がなく、滑りにくい構造とし、凍結等で滑りやすいところは、滑り止めの措置を講ずるなどの措置のほか、除雪、融雪剤の散布により安全通路を確保ましょ。また、凍結路面等が見えにくい場所については、夜間の照明の照度を上げる等の対策を講じましょ。
2. 床等の水たまりや氷は放置せず、その都度除去するとともに、溜まりやすい箇所には吸湿性のあるマットを敷く等の措置を講じましょ。
3. 履物は、凍結等のリスクに見合ったものを着用ましょ。また、靴底がすり減っていないかを点検ましょ。
4. 階段には、滑り止めや手すりを設け、走らず、一段飛ばしを行わないようにましょ。
5. 凍結の有無を確認してから次の動作に移るようにましょ。特に「ながら歩き」等の危険行動については厳禁とするよう注意喚起を行い、また、凍結のおそれのある場所では、滑り等による転倒等を意識して歩き、むやみに走らないようにましょ。
6. 服やズボンのポケットに手を入れたままの歩行は避けましょ。また、作業服装は着ぶくれとならないよう配慮ましょ。
7. 建物等の入口には、雪、水分を除去するためのマットやブラシ等を備え、凍結の要因となる水分を持ち込ませない措置を講じるとともに、凍結のおそれのある屋内の通路、作業場への温風機の設置等による凍結防止策を実施ましょ。
8. 屋外通路や駐車場における転倒災害のリスクに応じた「危険マップ」の作成を行い、関係者に周知ましょ。
9. 凍結した路面、除雪機械通過後の路面等における荷物の運搬方法、作業方法の見直しを行いましょ。
10. 上記1から9の事項について、労働者に対して周知・注意喚起等すべきものについては、教育やミーティングの場を通じて適時周知等ましょ。

個別の対策については
長野労働局ホームページ「冬季災害防止特設コーナー」を参照 ⇒



転倒危険場所の見える化ステッカーを活用ましょ。

厚生労働省ホームページにて
「危険の見える化ステッカー」で検索



学びなおしと仲間づくりしませんか！ 令和7年度 長野県シニア大学 学生募集

一般コース

<月に2日なら、勤めながらも通えそう！>

- 募集期間 令和7年2月1日(土)～3月31日(月)
- 募集人員 690名(佐久、上小、諏訪、伊那、南信州、木曽、松本、大北、長野、北信)
- 入学資格 おおむね50歳以上の県内在住の方
- 学習期間 2年間(標準学習日数は月2日、年間15日程度)
- 学習内容 教養講座 社会情勢、地域の歴史、健康管理など
趣味・健康・交流講座 俳句、絵手紙、書道、写真など
地域づくり講座 地域や課題を知る、フィールドワークなど
- 授業料 年額12,000円 ※他に、自治会活動費等の費用が必要となります。

※専門コース

全県の皆さんを対象に、地域のリーダーやプロデューサー的人材を養成する



1年制コースを長野学部を設置しています(定員30名)。講座内容や授業料等が異なりますので、詳細はお問い合わせください。

■募集案内・願書の配付先

長野県シニア大学本部・各学部
(長野県内各保健福祉事務所福祉課内)
市町村役場(高齢者福祉担当課)



■お問い合わせ先

長野県シニア大学本部
(公益財団法人長野県長寿社会開発センター)
TEL: 026-226-3741 FAX: 026-226-8327
<https://www.nicesenior.or.jp/daigaku>

税務署からのお知らせ

書かない ✕ 確定申告 マイナンバーカードでe-Tax

確定申告に必要なもの

- ✓ スマホ(マイナンバーカード読取対応のもの)
- ✓ マイナンバーカード
- ✓ マイナンバーカードのパスワード2つ

確定申告はご自宅から！



作成コーナー



確定申告に必要なもの

マイナンバーカードの2つのパスワード

①	署名用電子証明書 (英数字混在、大文字のみ6～16文字)	* * * * *
②	利用者証明用電子証明書 (数字4桁)	* * * *

パスワードを忘れた場合やロックされた場合の対処法については、公的個人認証サービスのポータルサイトをご確認ください。



賀正

ETC

各種サービスのご紹介

大口・多頻度割引制度（後払制度）

日本高速道路(株)発行の ETC コーポレートカードを使用して、ETC システムにより高速道路通行料金を支払う組合員に対し利用実績に応じて割引されます。
但し、1 台月額 3 万円以上となります。

法人会員の ETC カードによる割引制度（後払制度）

上記、大口・多頻度割引制度に該当しない組合員のために当組合の ETC クレジットカードを使用して、利用実績に応じてマイレージ割引をいたします。

ITS-TEA

一般財団法人 ITS サービス高度化機構

ETC 車載器の
販売、セットアップ
できます。

申込み・問い合わせは

（協）長野県商工振興会

<http://www.alps.or.jp/shoko/>

〒380-0936 長野市岡田 131-10 中小企業会館内

TEL(026)291-4567 / FAX(026)228-3511

がんへの不安に備える「がん総合共済」

満67歳までの方がご加入いただけます。満80歳までご継続いただけます。

👉 年齢・性別問わず、月々の掛金 **1,500円** で、

※月々の掛金は、満80歳まで変わりません。

👉 **がんと診断されたら ⇒ 50万円**

👉 **がんによる入院日額 ⇒ 5,000円**

※第1保障区分（満15歳から満64歳まで）の場合です。診断・がん入院ともに満65歳からは保障額がかわります。

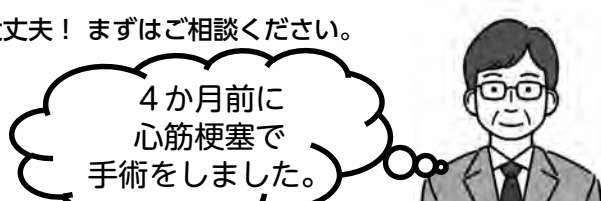
👉 さらに、手術・放射線治療 退院後の通院支援まで保障

👉 **2口までご加入いただけます。がん診断で100万円**

こんな疾病をお持ちの方も大丈夫！ まずはご相談ください。



現在、糖尿病で
通院治療を
しています。



4 か月前に
心筋梗塞で
手術をしました。



長野県福祉共済協同組合
フリーダイヤル 0120-86-9431

長野市中御所岡田131-10
長野県中小企業会館3階

☐ fuku@naganokyosai.or.jp 「ながの共済」で検索 <http://www.naganokyosai.or.jp>

まさかに負けない、
一時金で
安心を。



入院1日目から一時金を受け取れる!! 特約給付金額 最大30万円

医療一時金サポート

BESTパートナー
大樹生命
日本生命グループ

総合医療サポート特約023【基本保障型】

※ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」、「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」、「ご契約のしおり-約款」を必ずご覧ください。
医療一時金サポートを付加できる保険は、大樹セレクトです。特約の付加および、給付金のお支払いにあたっては、所定の要件があります。

大樹生命保険株式会社 松本支社 〒390-0811 長野県松本市中央 1-21-8 TEL:0263-34-3585 <https://www.taiju-life.co.jp/>
長野営業部 TEL:026-226-2820 松本営業部 TEL:0263-35-8519 飯田営業部 TEL:0265-24-4980 諏訪営業部 TEL:0266-52-1356
あづみ野営業部 TEL:0263-84-0256 東御営業部 TEL:0268-64-5413 佐久営業部 TEL:0267-62-0358 上田営業部 TEL:0268-24-2755

R-2023-1006(2023.6)

令和6年度 支部新春講演会日程

支部名	日程	時間	会場
佐久	2月3日(月)	午後4時	佐久市「佐久グランドホテル」
下伊那	2月6日(木)	午後3時	飯田市「シルクホテル」
上伊那	2月7日(金)	午後3時	伊那市「海老屋」
諏訪	2月10日(月)	午後3時	諏訪市「ホテル紅や」
北信	2月12日(水)	午後4時	飯山市「ほていや」
上小	2月13日(木)	午後4時	上田市「上田東急REIホテル」
長野	2月19日(水)	午後4時	長野市「ホテルメトロポリタン長野」

※中信3支部は合同講演会・懇親会を令和6年12月12日(木)に開催いたしました。



しあわせ信州

残さず食べよう!

さんまる いちまる

30・10運動

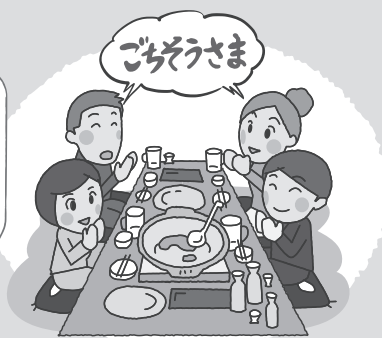
【宴会たべきりキャンペーン】 重点取組期間 12～1月

宴会では、たくさんのお料理が残ってしまいがちです。「もったいない」ですね。
食べ残しを減らすために、「最初の30分間と最後の10分間」は自分の席について
お料理を楽しみ、「たべきり」で気持ちのいい宴会にしませんか？



カンパイ後の
30分間は
自分の席でお料理を
いただきましょう！

お開き前の
10分間も
自分の席でお料理を
いただきましょう！



☆働きやすい職場環境づくり
「企業の社会的責任(CSR)」を果たすとともに「あらゆる差別の撤廃と
人権教育の推進」に邁進しましょう。

地球に優しい企業人の皆様へ
“あなたにもできる。
ライフスタイルの見直しで、
1人1日1kgのCO₂削減”

簡単管理 全額非課税 掛金助成
退職金は、国の制度を賢く活用

中退共 小企業
職金
済制度

「中退共」で
検索!



(独)勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部
TEL(03)6907-1234

知恵と力を合わせて信州を元気に

月刊 中小企業レポート

MONTHLY REPORT

2025

1

No.578

第578号 令和7年1月10日発行

発行人 井出 康弘

発行所 長野県中小企業団体中央会
長野市中御所岡田町 131-10
長野県中小企業会館内 4F
TEL.026-228-1171

印刷所 カシヨ株式会社

企業の未来を支えていく。 日本を変化につよくする。

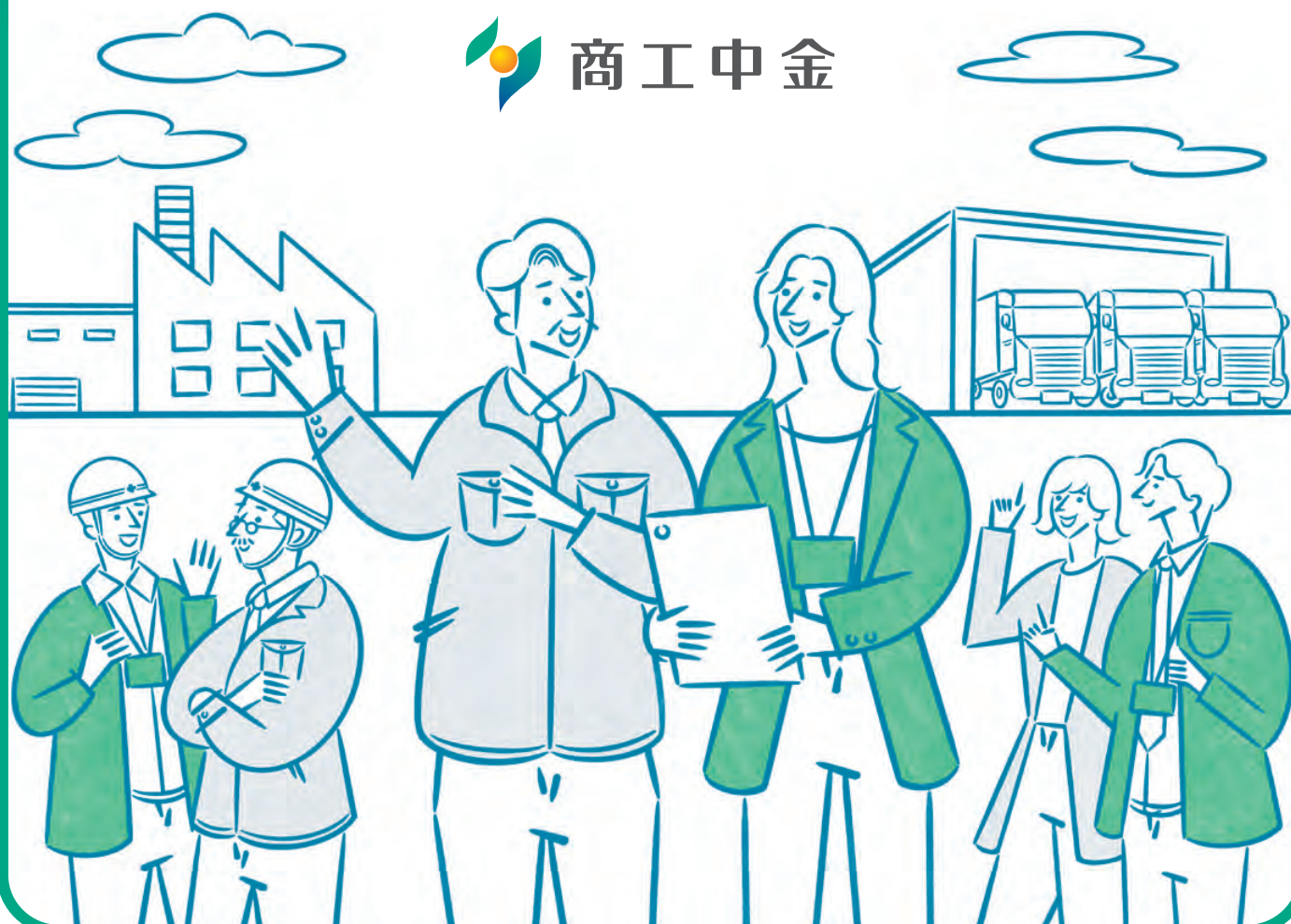
安心と豊かさを生み出すパートナーとして、
ともに考え、ともに創り、ともに変わりつづける。

私たち商工中金は、中小企業のみなさまとともに歩みつづけるパートナーです。

世の中が大きく変わる時こそ、勇気を持って自分たちを変えていけるように。

安心や安全が揺らぐ時にも、冷静に、正しく、一步を踏みだせるように。

変化を恐れず、誰もがチャレンジできる社会を、みなさまとともにめざしていきます。



長野支店 〒380-0814 長野市西鶴賀町1483-11
諏訪支店 〒392-0026 諏訪市大手1-14-6
松本支店 〒390-0811 松本市中央2-1-27

TEL:026-234-0145
TEL:0266-52-6600
TEL:0263-35-6211